

各 位

第一勸業アセットマネジメント株式会社  
取締役社長 外池 徹

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 CEO 松本 大  
(コード番号 8698 東証マザーズ)

## アジア ファンド・オブ・ファンズ連動型投信 (愛称：アジア フォーカス)

### 新規設定ならびに募集開始のお知らせ

第一勸業アセットマネジメント株式会社 (以下「DKA」) とマネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社 (以下「MBH」) の子会社であるマネックス・ビーンズ証券株式会社 (代表取締役社長 CEO 松本大、以下「マネックス・ビーンズ証券」) は、下記の通り、新たなファンドの設定ならびに販売を行うこととなりましたのでお知らせ致します。

#### 記

平成 17 年 7 月 6 日に追加型株式投資信託 / バランス型 / 分配金再投資可能「**アジア ファンド・オブ・ファンズ連動型投信 (愛称：アジア フォーカス)**」が新規設定・募集開始となります。

当ファンドは、ユーロ円債への投資を通じ、ヘッジファンドに投資を行う「マネックス フルトン アジア ファンド」の値動きに連動することを目指す商品です。連動対象ファンドである「マネックス フルトン アジア ファンド」は、主に日本を含むアジア地域 (オセアニアなどの太平洋地域を含みます。) に特化した投資を行う複数のヘッジファンドを組入れるファンド・オブ・ファンズです。各ヘッジファンドの評価、投資戦略ごとの見通しなどを勘案し、投資戦略別・地域別分散によるリスクの抑制に重点をおきつつ絶対収益の獲得を目指し、高まるアジア関連の投資ストラテジーへの需要にお応えするものとなっております。

「マネックス フルトン アジア ファンド」は、アジア地域のヘッジファンドに投資を行う部分についてシンガポールの資産運用会社であるフルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッド (以下、FFMC) が運用し、主に日本の資産についてはマネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社 (代表取締役 内藤忍) の投資助言を受けて運用を行います。また、当ファンドの委託者は DKA、販売会社はマネックス・ビーンズ証券となります。

MBHグループでは「個人が主体の身近な金融インフラの構築」を目指しており、当ファンドの組成にあたりましてその理念のもと、MBHグループ、DKA並びにFFMCの三社が協議を重ねて参りました。当ファンドは、オルタナティブ投資をポートフォリオに適切に組入れることによって個人投資家の金融資産全体のリスク・リターンを向上させるべく設定するものです。

当ファンドを通じて、ヘッジファンドという新たな投資機会をお求めやすい金額からご提供することにより、投資家の皆様の資産運用の一助となることを願っております。

< 参考 >

(1) フルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッド ( F F M C ) の概要

F F M C はシンガポールを拠点とするファンド運用会社であり、2003年12月に設立された。タマセック・ホールディングス ( タマセック ) の100%子会社であり、ファンド運用チームは以前はタマセックの内部資金運用部門であり、1990年以来タマセックの資金を運用していた。

F F M C では戦略的資産配分とアジア関連資産に焦点を当てながら、短期資金、グローバル株式、グローバル債券、グローバル為替運用に加え絶対リターン運用を行うなど、その資産運用手法は多岐にわたる。

(2) タマセック・ホールディングス ( タマセック ) の概要

タマセックはシンガポールを拠点とするアジアの運用会社である。運用目標は、アクティブな投資家かつ好業績企業の株主として、長期的な株主価値を最大化することにある。

1974年に設立され、現在ではシンガポールを始め、アジア、OECD諸国にまたがる分散されたグローバルポートフォリオを運用しており、その運用資産額は900億シンガポールドルに及ぶ。投資先の業種は通信・メディア、金融サービス、不動産、物流、資源エネルギー、建設、エンジニアリング、テクノロジー、医薬品、バイオ。

タマセックが投資している著名な上場企業には、シンガポール航空、シンガポールテレコム ( S i n g T e l )、DBS銀行、SMRTコーポレーション、ネプチューン・オリエント・ラインがある。近年の投資先には、インドのICICI銀行、マトリックス・ラボラトリーズ、アポロ・ホスピタル・グループ、インドネシアのバンク・ダナモン、バンク・インターナショナル・インドネシア、米国のクインタイルズ・トランスナショナル・コーポレーションやマレーシアのテレコム・マレーシアがある。

以上

【お問合せ先】

第一勧業アセットマネジメント(株) 営業企画室 (五十嵐) 電話 03-3282-1413  
マネックス・ビーンズ・ホールディングス(株) CEO 室 広報・IR 担当 (金井) 電話 03-6212-3750

## 【商品概要】

ファンド名	<b>アジア ファンド・オブ・ファンズ連動型投信</b> (愛称: <b>アジア フォーカス</b> )										
投信協会分類	追加型株式投資信託 / バランス型 / 分配金再投資可能										
信託期間	無期限										
決算・収益分配	毎年7月15日(ただし、休業日の場合は、翌日以降の最初の営業日)に収益分配方針に基づいて分配を行います。										
募集総額	上限500億円										
お申込み期間	平成17年7月6日～平成18年9月20日 お申込み期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。										
取得のお申込み	毎月25日(当該日が休業日の場合は翌日以降の最初の営業日とします。以下「特定日」といいます。)を取得申込受付日として、当該特定日の属する月の前々月の21日(休業日の場合は翌日以降の最初の営業日とします。)から当該特定日の属する月の前月の20日(休業日の場合は直前の営業日とします。)までの期間に取得申込できます。										
お申込み単位	販売会社がそれぞれ別に定める単位とします。 マネックス・ビーンズ証券におけるお申込み単位は50万円以上1円単位です。										
お申込み価額	特定日(取得申込受付日)の翌営業日の基準価額とします。										
お申込み手数料	特定日(取得申込受付日)の翌営業日の基準価額に販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額とします。 マネックス・ビーンズ証券における手数料率は、お申込み金額に応じ、以下の通りです。 <table><thead><tr><th>お申込み金額</th><th>手数料率</th></tr></thead><tbody><tr><td>100万円未満の場合</td><td>2.0%(税込2.100%)</td></tr><tr><td>100万円以上1,000万円未満の場合</td><td>1.5%(税込1.575%)</td></tr><tr><td>1,000万円以上1億円未満の場合</td><td>1.0%(税込1.050%)</td></tr><tr><td>1億円以上の場合</td><td>0.5%(税込0.525%)</td></tr></tbody></table> <p>お申込み手数料には、消費税相当額(5%)が課せられます。 お申込み手数料およびお申込み手数料にかかる消費税等相当額は、お申込み代金の中から差し引かれます。</p>	お申込み金額	手数料率	100万円未満の場合	2.0%(税込2.100%)	100万円以上1,000万円未満の場合	1.5%(税込1.575%)	1,000万円以上1億円未満の場合	1.0%(税込1.050%)	1億円以上の場合	0.5%(税込0.525%)
お申込み金額	手数料率										
100万円未満の場合	2.0%(税込2.100%)										
100万円以上1,000万円未満の場合	1.5%(税込1.575%)										
1,000万円以上1億円未満の場合	1.0%(税込1.050%)										
1億円以上の場合	0.5%(税込0.525%)										
信託報酬率	日々の純資産総額に対して年率1.05%(税込 年率1.1025%)										
解約のご請求	特定日を解約請求受付日として、当該特定日の属する月の前々月の21日(休業日の場合は翌日以降の最初の営業日とします。)から当該特定日の属する月の前月の20日(休業日の場合は直前の営業日とします。)までの期間に解約請求できます。										
解約価額	特定日(解約請求受付日)の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した額										
信託財産留保額	特定日(解約請求受付日)の翌営業日の基準価額の0.5%										
解約代金の受渡し	特定日(解約請求受付日)から起算して、原則として7営業日目より										
信託設定日	平成17年7月6日										
販売会社	マネックス・ビーンズ証券										
委託者	第一勸業アセットマネジメント										
投資顧問会社	フルトン・ファンド・マネジメント										
受託者	みずほ信託銀行										

この書面は商品の概要を説明するものであり、お申込みには投資信託説明書(目論見書)をご確認下さい。